

学校給食モニタリング事業(給食まるごと検査)の検査結果

会津若松市

福島県では、東京電力福島第一原子力発電所事故の発生を受け児童生徒等の安全・安心の確保のため、学校給食における放射性物質の有無や量について、学校給食一食全体についての測定を行っております。

この事業の対象として会津若松市では、市内16の調理場をローテーションで実施することとしており、概ね各調理場、月1回の測定を予定しています。

実際に提供した学校給食について、一食全体(主食、副菜、牛乳など)をまるごとミキサーにかけて混ぜ合わせ、一食に含まれる放射性物質の測定を実施しましたので、その結果をお知らせします。

■検査方法

- ゲルマニウム半導体検出器を用いたガンマ線スペクトロメトリーによる核種分析法により測定
- 検出限界値: 1ベクレル/kg未満

給食提供日	調理場名	献立	測定結果(ベクレル/kg) ※1		備考 ※2
			放射性セシウム134	放射性セシウム137	
令和6年1月16日	門田地区 学校給食センター	ごはん 牛乳 麻婆豆腐 揚げギョーザ 2こ 中華サラダ ゼリー	検出せず (<0.954)	検出せず (<0.889)	
令和6年1月16日	神指小	ごはん 牛乳 高野豆腐の卵とじ ひき菜炒り 納豆	検出せず (<0.702)	検出せず (<0.791)	

○ゲルマニウム半導体検出器を用いたガンマ線スペクトロメトリーによる核種分析法により測定